

「ふるさと学習教室」 — 郷土に愛着を持ち、地域を大切にする心の育成を目指して —



学校	学校運営協議会	地域学校協働活動推進員等数 (赤字は内学校運営協議会委員数)	地域学校協働本部
伊勢崎市立 境采女小学校	境采女小学校学校運営協議会 平成29年4月1日 設置	地域学校協働活動推進員 0名 0名 地域コーディネーター 1名 1名	采女地区事業推進委員会



取組の背景及び目標や目指す姿

背景

「小学生や中学生が、地域行事へ参加・参画し、采女地区の地域づくりの一翼を担ってほしい」との願いのもと、学校運営協議会を中心とした「地域とともにある学校づくり」と、采女地区事業推進委員会を中心とした「学校を核とした地域づくり」を一体的に進めるため、学校と地域が連携・協働した活動を推進している。

目標や目指す姿(学校)

地域や仲間を思い、自分の夢に向けて挑戦し続ける采女の子の育成

目標や目指す姿(地域)

郷土に愛着を持ち、地域を大切にする采女地区



境采女小学校学校運営協議会 の特徴

委員の立場や属性等

- 保護者・PTA関係者(会長・顧問)
- 民生児童委員(主任・会長)
- 青少年育成推進員(会長)
- 区長会関係者(区長)
- 学識関係者(元市議会議員)
- 公民館関係者(館長兼地域コーディネーター)
- 読み聞かせボランティア関係者(代表) など、計 **12名** で構成
- 学校関係者(小学校長・中学校長) 年間平均 **4回** 程度開催

効果的な運営の工夫

境采女小学校長をはじめ、境北中学校長、地域コーディネーターの役割を担っている公民館長、地区区長会長、青少年育成推進員の会長、民生委員・児童委員の会長、PTA会長等が学校運営協議会のメンバーとなっている。学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進を進めるために、地域コーディネーターである公民館長が、委員の一人となっており、学校と地域をつなぐ役割を担っている。学校運営協議会で熟議した、目的・目標に沿った具体的な活動を、采女地区事業推進委員会で熟議し、必要に応じて、公民館長が学校や関係団体と連絡調整している。



特徴的な取組と成果・効果

学校運営協議会

上記の背景、願いをもとに、学校運営協議会の中で、郷土に愛着を持ち、地域を大切にする心の育成を図ることのできる取組について協議した結果、公民館との連携を一層図り、地域住民と児童との交流の機会を充実させるため、采女地区事業推進委員会と連携して「ふるさと学習教室」を実施することとした。



学校運営協議会の様子

地域学校協働活動

地域を大切にする心を育むために、地域のNPO、区長会等の協力を得て、「ふるさと学習教室」を開催し、ふるさとの文化、歴史について学習した。また、公民館にある歴史文化資料室の音声ガイドを6年生が担当し、地区の住民が見学できるようにしている。



ふるさと学習教室の様子

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的実施」のための工夫等

〔公民館を核とした地域と学校の連携・協働の推進〕

地域学校協働本部の事務局を公民館に設置し、公民館のネットワーク機能を生かしたコーディネートにより、地域の多様な団体と学校が連携・協働するための体制を構築している。地域と学校の目標・ビジョンを共有するために、公民館長が学校運営協議会の委員と地域学校協働本部の地域コーディネーターの役割を担っている。

取組

成果・効果

- ◆目標に向けた活動をととして、地域の住民も子供たちと共に学び合い、地域住民どうしのつながりが深まっている。ふるさと学習教室に参加した児童は、「地域の方が丁寧に分かりやすく地域の歴史や史跡について教えてくれるので、とても楽しかった。また、参加したい。もっと、地域の文化や歴史について学びたい。この地区とゆかりのある地域についても知りたい。」(参加児童感想)という思いや願いを強く持ち、NPO(境いきいきアイ)の関係者や地域住民にその気持ちを伝えていた。今後、さらに地域住民と子供たちのふるさとについての学びが広がり、深まっていくことが期待できる。
- ◆地域住民から境采女小学校に寄贈された昔の生活用具や農機具について、公民館がそれらを預かり、采女歴史文化資料室として展示した。小学生の総合的な学習の時間や社会等の学習、また、地域住民による見学など、子供から大人まで、多くの方がこの資料室を活用している。
- ◆地域における活動として、小学6年生が歴史文化資料室の音声ガイドダンスや案内イラスト等の作成に参加した。さらに、公民館の職場体験学習として参加した中学生が、資料室を見やすくするために、展示品の整理活動を行うなど、地域の子供たちの間にも、地域住民としての自覚が深まってきている。
- ◆学校運営協議会だより、采女地区事業推進委員会だより、公民館だより等で、地域学校協働活動の取組の様子を紹介し、地域に広く周知を図ったことで、多くの地域住民が活動に関心を持ち、関わるようになってきている。